



プロバスだより 第309号

2021年8月12日発行

編集・発行 情報委員会

東京八王子プロバスクラブ

創立 1995年10月18日

2021～2022年度 テーマ

プロバスライフを「元気に楽しもう」

定期総会・例会

日時 令和3年7月8日(木)
場所 日本閣
出席者 総会 41名
例会 41名 出席率 80.3%
(会員総数 52名、欠席 10名、休会 1名)

第26期定期総会

1. 開会 齊藤例会委員長

第26期定期総会を開催します。

2. 会長挨拶 河合会長

3. 議長選任

恒例により会長が議長を務め、河合会長が議長席につき、会員総数と出席者数を確認、本総会が有効に成立したことを宣言し、議事に入った。

4. 書記・議事録署名人の選出

書記に野口浩平会員、議事録署名人に根本照代会員、井上 克会員が選任された。

5. 議事

議案は配布されているので、項目のみを記載。

- 第I号議案 2020～2021年度事業報告
- 第II号議案 2020～2021年度一般会計報告
- 第III号議案 2020～2021年度活動準備資金特別会計報告
- 第IV号議案 2020～2021年度第25回生涯学習サロン特別会計決算報告

持田前年度幹事及び馬場前地域奉仕委員長からの議案説明、引き続き監査報告の後、採決を諮り、第I号議案から第IV号議案まで一括審議、賛成多数で可決承認された。次いで、

第V号議案 2021～2022年度一般会計予算(案)

第VI号議案 「小・中学校音楽活動優秀校音楽祭」事業(案)

第VII号議案 2021～2022年度活動準備資金特別会計予算(案)

第VIII号議案 「東京八王子2022」事業(案)

第V号議案は山口幹事、第VI号議案は杉山PJリーダー、第VII号議案は山口幹事、第VIII号議案は一瀬交流担当から、それぞれ議案説明が行われ、一括審議、賛成多数で可決承認された。

6. 議長解任

7. 閉会



第309回例会

1. 開会 野口例会副委員長

第309回例会開催を告げ、配付資料の確認。

2. 会長挨拶 河合会長

定期総会のスムーズな進行にご協力を賜りありがとうございました。改めまして御礼を申し上げます。

さて、第26期の最初の例会であります。昨年度・一昨年度と新型コロナウイルスの蔓延に災いされまして、思い通りのプロバス活動が展開できませんでした。飯田・田中両会長も思い半ば



で無念のうちに任期を終えられたのではないでしょう
か。

今期も、皆様ご承知の通り、コロナの状況は決して
予断を許さない状況であります。今日の定期総会
・7月例会の開催も、「年度初め」という大義が前提
の開催であって、会場等の設定も細心の配慮を払っ
たところであります。

今後につきましては、「非常事態宣言の再発出」と
いう話も聞かれます。こうした感染状況の実態を正
確に捉えて、理事会の中で、「会員の健康」を最優先
に皆様の御意見を頂き、慎重に判断して参りたいと
考えております。

今年度の基本的な活動方針は「プロバスライフを
元気に楽しもう」であります。

この目標に向かって、楽しい例会・無理のない活発
な事業活動を実践して参りたいと考えております。

また、今年度のプロバスクラブの組織編成は、既
にご案内のとおり、正副会長・正副幹事を除きまし
て、前年度体制の引継ぎであります。

この理由は、昨年度の計画事業が

- ①コロナ禍により事業展開が思い半ばであったこと。
- ②大幅な人員体制の変更は、コロナ禍の非常事態の
もとではスムーズな事業執行に支障をきたす恐れが
ある。

等の理由によりまして、できるだけ「そのまま」と
言うことで、本年度へ引き継がせて頂きました。

この一年間が楽しく充実したプロバスライフであ
りますよう、全力を尽くしたいと思っておりますので、ご
協力をお願い申し上げ、挨拶いたします。ありが
とございました。

3. 来賓ご紹介・ご挨拶

東京八王子南ロータリークラブ

大竹 通夫副会長

当初、大貫雅之会長、小川
英隆幹事の来訪が予定されて
おりましたが東京都内での地
区第一回目の会長、幹事会に
出席のため、大竹通夫副会長
が来訪され挨拶を賜った。



『南ロータリークラブが丁
度 10 周年の時に、当時の関係各位のご努力によりブ

ロバスクラブが設立され以来 26 カ年を経たことにな
ります。

親子の関係と言うよりもまさに兄弟の様な関係で
今後とも手を取り合って地域社会に貢献出来ればと
思っている次第です。

本日はお招き有難うございました。』

4. ハッピーコイン披露

池田副会長からハッピーコイン 20 件の披露があり
ました。(4~5 ページに掲載)

5. 米寿の祝

浅川文夫会員が米寿を迎えら
れましたので、プロバスクラブ
よりお祝金を贈呈しました。



浅川会員より一言ご挨拶を頂
きました。

6. バースデーカードの贈呈

7 月生れの会員に池田会員手作りのバースデーカ
ードが贈られた。



写真左から 浅川、岩島、高取各会員と会長

7. 幹事報告

今年度 26 期の幹事を務めま
す山口です。一年間よろしく
お願いいたします。

コロナ禍による影響はまだ
もう少し続きそうですが楽し
く、気軽に、身の丈に合った
プロバス活動でありたいと思

山口幹事



っています。

3点申し上げたいと思います。

(1) まずは楽しい例会であるために様々な提案をしていきます。

一方的な報告だけでなく、皆様からのとっておきの話や自慢話のほか卓話を通じた皆様からのお話、また、例会後の貴重な時間の活用も有効かと思いません。ハッピーコインによる誕生月のお楽しみ抽選会も大いに期待しているところです。

(2) 第2番目目はクラブの財政上の問題です。

クラブ予算の最大の原資である会費収入が会員の減により減少していること。一方で支出は恒常的な経費に加え、単価アップによる支出の増大が見られます。

しっかりと資金管理を行い執行状況について節目節目で皆様に報告したいと思います。

(3) 第3番目は組織の改編です。

会長の基本方針の中で、検討事項として委員会構成の見直しがありました。現状の組織、体制を考慮し現行の5つの委員会を統廃合し新たな編成を図ると言った趣旨です。

理事会で十分議論し改定案について皆様に提案したく思っています。

以上です。改めて今年一年どうぞよろしくお願いいたします。有難うございました。

8. 委員会活動報告

(1) 例会委員会

齊藤委員長

気軽に参加・発言という河合会長のスローガンのもとに1人1人が少しでも笑って話して過ごせる例会を目指してゆきます。

また、司会もバラエティーに富むよう途中で交代させて頂くようにします。

皆様方のご協力をお願いします。

(2) 情報委員会

内山委員長

「より親しみやすい情報誌の発行と情報発信の強化」を本年度の目標とした。具体的には、親しみやすさを重点とした目標に近づけるよう情報委員全員で取り組む。

情報発信の強化については、昨年度は記念誌をホームページに掲載したが、本年度はプロバス活動の

トピックスなどを掲載し多様化を図ることとした。

なお、ホームページへのアクセス回数は5月462回、6月に888回を数えた。

(3) 会員委員会

寺山委員長

基本事項として、「会員の増強」「会員相互の親睦の促進」「新会員を温かく迎えよう」としました。

会員募集について、今年度の新規会員の募集の目標は、コロナ禍ではありますが5名です。できればその中で女性2名を目標に活動していきたいと思えます。会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。現在の会員数は52名、内訳は男性41名、女性11名です。

次に新会員を温かく迎えていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いします。

定例業務について、お願いがあります。

- ① 例会の欠席者については身近な会員の方からのフォローを今年度もよろしくお願いいたします。
- ② 集金業務については今年度も担当していきます。受付はコロナ禍でありますので、少人数で実施してまいりますのでご協力をお願いします。

最後に、本日、会員名簿をお配りいたしました。追加や訂正等ありましたら、ご連絡よろしくお願いいたします。

(4) 研修委員会

飯田委員長

今年度は、卓話、特別例会、同好会の三本柱の継続と進化を目指す。

「卓話」を月次例会の中心に置き、例会の活性化に努める。

- 1) 新入会員には「自己紹介」を兼ねた卓話。
- 2) 会員番号の若い順に「私のとっておきの話」「私の蘊蓄」「自慢話」「趣味の話」「特異な体験談」「プロバス揺籃期の思い出」などの卓話を。
- 3) 近隣のプロバス諸団体との交流の場となれるように近隣クラブにも卓話の講師を働きかける。

「特別例会」は通常例会と異なる非日常的な有意義な研修例会とする。

「2021特別例会」は昨年とほぼ同様11月11日(木)日本閣において実施予定。

講演 … 「桑都物語について」

講師 八王子市学芸員職員+α

会員の作品等の展覧会 … 写真、絵画、書道、陶芸、私のお宝等々。

「同好会」は入会時に入会勧誘するか、入会者自身で同好会を作るように依頼する。活動を通じた交流交歓を一層進める。

(5) 地域奉仕委員会 馬場委員長

地域奉仕委員会の今期活動方針は要約すると下記 5 点です。

よろしくご協力をお願いします。

- 1) 将来の「音楽祭」の追加に備え、生涯学習の規模の適正化を図る。
- 2) 会員及びサロン会員の高齢化に適した身近なテーマを柔軟に取り込む。
- 3) サロン会員の参加料は、事前徴収をやめ参加初日徴収とすることを検討する。
- 4) 野外サロンは、会員の参加率の減少や魅力的な目的地候補難、更にはコロナ禍の収束(バス旅行や現地での会食が可能なレベル)が十分に見通せないことから、中止とする。
- 5) 引き続き、サロン当日の受付業務・司会・会場整理等には、他委員会からの支援を仰ぐ。

(6) 交流・広報担当 一瀬理事

交流・広報担当の今年度の方針は以下の 3 つです。

- 1) 「東京八王子 2022」開催に向けてレールを敷く。
 - ① 実行委員会を軸にした運営で進捗管理をきちっとやっていく。
 - ② クラブ内部の受け入れマインドの醸成を図る。
 - ③ 他クラブへ積極的な働きかけをする。
 - ④ 全日本プロバスとの円滑なコミュニケーションを図る。
- 2) 近隣友好クラブとの交流を強化する。
 - ① 3 クラブ交流担当会合を実施する。
 - ② イベントへの相互参加を積極的に行う。
- 3) 広報機能のあるべき姿を模索し施策を実行に移す。
 - ① 「広報検討委員会」的なものの立ち上げをする。
 - ② 「東京八王子 2022」をモデルケースに広報活動を展開する。
- 4) ルーティンの広報活動をていねいに行う。

(7) 宇宙の学校 下山PJリーダー

昨年度に引き続き今年度もコロナ禍のため開催できない状況です。

令和 4 年度には、コロナ禍でも開催の可能性を模索しつつ実施計画を着実に進め、開催できるよう努力を重ねて参ります。皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

9. プロバス賛歌斉唱

中止

10. 閉会

池田副会長

本日は総会・例会と続き大変お疲れさまでした。

お陰さまで議事進行滞りなく終了しました。ご協力に感謝致します。

久しぶりに元気な顔がそろい、食事もできていつもの日常が戻ったようでうれしいことです。次回もこうしてご一緒したいところですが、8 月例会につきましては理事会を経て改めてご案内致します。ご参会ありがとうございました。



◆「東京八王子 2022」来年の 11 月に全国からプロバスの仲間を八王子に迎えます。会員皆様のご協力をお願いする次第です。 一瀬 明

◆久しぶりに例会。やはり顔を合せること、言葉を交わすことが大事だと感じます。Happy 一瀬 明

◆河合会長年度の船出を祝して！！ それにしてもお願いだからおとなしくして、新型コロナ様。 杉山 友一

◆河合丸の船出を祝して。がんばってください。 野口 浩平

◆孫娘が銀幕デビューしました。とは言っても生後 4 カ月の動画が冒頭部分に数秒だけ。橋爪功、高畑 淳子というベテラン俳優が出演の「お終活～熟春！人生百年時代の過ごし方」という映画です。よい記念になります。 深谷 正徳

◆新年度役員の皆様、昨年から引き続きご苦勞さまで。早くコロナが終息して毎月笑顔で例会が出来ますことを祈ります。 立川富美代

◆25期は大変お世話になりました。ありがとうございます。26期の河合丸の船出をお祝い申し上げます。Happy あれ！ 持田 律三

◆何と今日の例会が本年2回目！！少ない顔合せの場を大いに楽しみましょう。語りの場がこんなに嬉しいとは。ハッピー 馬場 征彦

◆いよいよ新年度のスタート。コロナという大嵐の中の船出ですが全員の知恵と工夫で安全な航海を。 河合 和郎

◆今期幹事を務めることとなりました。どうぞよろしく願いいたします。 山口 三郎

◆今年度は副幹事を担当することになりました。どうぞよろしく願いいたします。熱海伊豆山の災害心からお見舞い申し上げます。 有泉 裕子

◆4月に結婚六十周年・ダイヤモンド婚を二人とも元気で迎えることが出来ました。感謝です。“結ばれて六十路となれりすみれ草” 岩島 寛

◆八十六歳の誕生日を穏やかに迎えることができました。感謝、感謝。 岩島 寛

◆皆さんにお会いできてとてもうれしいです。今年も昨年に引き続いて研修委員長を仰せつかりました。よろしく願いいたします。 飯田富美子

◆コロナ禍での田中年度お疲れ様でした。今日から河合丸の船出。まだまだコロナの収束なく多難な年となりそうです。みんなで協力して乗り越えていきましょう。 飯田富美子

◆いつのまにか人生の節目の歳になりました。プロバスクラブのすばらしい仲間達にかこまれてハッピーでした。皆様ほんとうにありがとうございました。 浅川 文夫

◆感謝。警視庁母の会の功勞で警視總監賞を受賞しました。 根本 洋子

◆昨年、田中年度ご苦勞さま。今年度、河合年度の出発に当って2コイン。 下山 邦夫

◆新型コロナウイルスの感染拡大でオリンピック開催の可否に日本をはじめ世界が注目しておりますがそのオリンピック選手に八王子学園の卒業生の橋岡優輝君が男子走り幅跳びで出場が決まっております。橋岡君は大阪市で6月27日に行われた日本選手権

兼東京五輪代表選考会で男子走り幅跳びで優勝し、五輪代表となったのです。彼はユニバーシアード優勝、2019年の世界選手権では日本勢初の8位入賞というすばらしい成績を残しております。現在は、この4月より日本大学を卒業し富士通社員となっております。 塚本 吉紀

◆コロナで明け、未だ収束の気配もない中で、任期を終えることになりました。新たな出発にむけて、皆様の改めての結束を期待して。 田中 信昭



秦始皇帝兵馬俑旅行記

東山 榮

私が家内と一緒に訪れたのは1993年9月でした。

中国で最初に専制君主になった秦始皇帝の陵が発見されたのは1974年のことで、西安市から東へ35kmの所にあります。



始皇帝は紀元前221年強大な政治力、経済力、軍事力で六国を破り中国歴史上初めて中央政權専制君主国家を創りました。しかし横暴な君主でもあり、その力を乱用し重税を課し、豪壮な宮殿や陵墓等を造らせました。

一方、始皇帝は生前不老長寿の夢を見て、それを実現させるために巨大な陵墓を作らせ、生前もっていた物一切、特に軍隊、文官、武官、車、馬、儀仗その他巨大な軍隊等の全てを地下に持ち込んで、彼の靈魂が黄泉の国でも安全であることを願った。秦の兵馬俑はこの様な時代背景の下に生まれたものでありました。そしてこの兵馬俑は1974年3月29日、臨潼縣西楊村の住民がリング畑で井戸を掘っていた時、住民うちの楊志発さんによって兵馬俑の最初の俑が発見されました。

そもそも俑とは人形で埋葬の時に使うものであり今まで見たこともない人形（兵士の焼物）で、顔には一体一体個性があり、戦闘的なものではなく、始皇帝を守ろうという感じのもので、それから1993年頃までに約8,000超とも見られる兵馬俑の軍団が地下に埋まっていたのが見つかりました。

その中には軍馬による戦車等もあり、これらは死後の始皇帝を守護する目的で造られているが、全て陶製でかなりの技術水準であったようです。

以下幾つかの写真を紹介します。



兵馬俑発見者の楊さん
(中央)
握手している東山久枝
(左) (家内)

秦始皇帝博物館



秦兵馬俑坑 (14,000 m²)



1号坑-4号坑までである



將軍俑 (197 c m)

山鳥の尾の冠

兵士俑 陶製、髪型、顔立ちがそれぞれ異なる



車馬 騎兵俑戦車(馬4頭立て)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ヤマユリ

市制 60 周年を記念して「ヤマユリ」が市の花となった。1873 年オーストリア万国博に展示され、人々はその迫力に驚き、熱望する。輸出が始まり、大正元年には 2 千万球に達したという。ほとんどが山採り品で、関東の人里からは激減したとか？



我が家の庭にも咲きました。 (M. U)

俳句同好会便り

私の一句〈七月の句会から〉

河合 和郎

三か月ぶりで集まったの句会。一句一句の鑑賞に、句会は大いに盛り上がった。矢張り顔を見ながら声を聞きながらの句会は楽しかった。

夏草やきのふの径も隠したる 池田ときえ

夏草の勢いを詠んで佳句。「昨日の径を隠すほど」の表現に工夫があり、観察眼も鋭い。

常夏の椰子の葉陰で嘆異抄 田中 信昭

常夏の椰子の葉陰と嘆異抄の取り合わせが全く合わない。だから面白い。俳句の虚の世界。

五月雨の奥には暗き観音堂 下山 邦夫

芭蕉が「奥の細道」で名吟を残した奥州平泉の光堂。「五月雨の奥」の措辞に景の奥行を表現。

ワクチンの長き行列夏の朝 飯田富美子

コロナワクチン接種の会場を「朝」の兼題で詠む。接種が進んで日常が戻ることを願うのみ。

朝曇基地の轟音空を裂く 馬場 征彦

沖縄の日常。横田でも厚木でも同じ状態が。「空を裂く」の措辞で爆音の凄まじさが伝わる。

罪なくも夏越の祓身を清め 野口 浩平

無病息災や厄除けの祓いをする「茅の輪くぐり」の様子を一句に。「罪なくも」は作者の俳句的虚。

コロナ禍や閉店増ゆる夏寒し 東山 榮

4 回目の「緊急事態宣言」が発令され、顧客を失ったお店の閉店が増えている。心寒い夏である。

朝刊のポストの音や梅雨明るる 矢島 一雄

ポストに落ちる朝刊の音で季節の移ろいを知る作者。正に俳句的感性。音も大切な句材の一つ。

薄紅をさして夕陽の合歓の花 河合 和郎

合歓の花は控え目な薄紅色で、夕方葉を閉じて花が開く。やさし気に咲く花の様子を一句に。

編集後記

今年度の定期総会と例会は何とか開催できました。皆様のご協力に感謝。今月号は久しぶりに 6 ページだてとなりました。

内山雅之

